

学生の皆さんが今年も まつりを盛り上げてくれました!

国際ボランティア学生協会 (IVUSA)

IVUSAの皆さん
おかえりなさい

今年も国際ボランティア学生協会 (IVUSA) の皆さんが、大したもん蛇まつりの応援に駆けつけてくれました。毎年IVUSAの帰りを待っている村民も増えています。

今年、約200人の学生が大したもん蛇パレードのほかに地域の茶の間での交流や竹林の保全活動などを行い、関川村に活気をもたらしてくれました。

村のために考え、動くIVUSA学生は大切な村の財産です。



▲今年も帰ってきました。
「おかえりなさいIVUSAのみなさん！」



▲大石集落の地域の茶の間に参加。ゲームで笑顔が絶えませんでした。



▲蛇喰でラジオにも出演



▲掃除と安全祈願!



▲上土沢集落の地域の茶の間に参加。地元住民との再会を喜ぶ学生もいました。

4日間の 活動を終えて

IVUSAリーダー
松島 望さん



私が初めて訪れたのは4年前の夏でした。本気で叱ってくれる、向き合ってくれる方と出会い、素直になる大切さを学びました。

IVUSAと関川村は今年で出会って12年目を迎えました。今年はいにくの雨天になってしまいましたが、村の方と一緒に担ぐことができ、少しでもお祭りを盛り上げる一翼になれたら嬉しく思います。

私たちを快く迎え入れ、待っていてくださるみなさんと共に過ごせた時間は宝物です。4年生は今年で卒業しますが、IVUSAと関川村がより一層深く、温かな関係を築いていくことを心から願っています。

4日間、192名の学生が大変お世話になりました。また良い子になって帰ります!



▲幾地集落で竹林の保全活動を手伝いました。きつかった!

今年のまつりを振り返って ～参加者の声～

第28回目を迎えた大したもん蛇まつり。思い起こせば第1回目は私も高校生でした。当時は（第1回）2日間かけて、村内の全郷を練り歩いた記憶があります（鷹ノ巣往復はキツかった）。近年IVUSAはじめ、沢山のボランティアの皆様方のご協力を得て、盛大に盛り上げて頂き感謝しています。花火が終わり、もん蛇を担ぐと夏の終わりをを感じるこの頃です。

渡辺辰也さん
(上関)



今年で6回目の参加でしたが、雨の中のまつりは初めてで、雨を含んだ大蛇は予想通り重くて大変でした。最初はおとなしかった大蛇も温泉橋付近から暴れ出したので、IVUSAの学生と協力しながら最後まで担ぎました。今年は雨のため観客が少なかったようでしたが、来年は大勢の人にまつりを楽しんでもらいたいです。



横山正明さん
(久保)

去年、IVUSAの大学生に誘われてパレードの先頭でマイクでの声かけをしました。今年は友達とやりましたが、雨の中で大変だったけど、私は担いでいるときの盛り上がりとは別な楽しみを声かけに感じています。来年もぜひまつりに参加したいです。

三須妃姫さん
(関川中3年・下関)



1年に1回、関川村の方々や村外の人々が1つになり担ぐ大蛇の迫力は、圧巻でした。27年の伝統を引き継ぎ、その重みを感じながら28回目に担ぐことができたことを大変うれしく思います。



塩冶紘司さん
(IVUSA学生)



今年もたくさんの
ご寄付をいただきました
**大蛇パレード浄財
164,702円**
ありがとうございました

「第28回えちごせきかわ大したもん蛇まつり」に、多くの村民の皆さまにご参加いただき、感謝申しあげます。雨の中での大蛇かつぎ、たいへんごろうさまでした。
関川中学校の皆さんには、本年も「全校参加」していただきました。
村外の方々からも応援いただきました。国交省の羽越河川国道事務所、村上信

用金庫、自衛隊新発田駐屯地、共栄電工（上越市）、三条市祭り同好会、レストラン関川村（新潟市）様等、大勢の皆さま方にかつぎいただきました。
国際ボランティア学生協会（IVUSA）200人の学生の皆さんには、裏方にもまわっていただき、地域の手伝いもしていただきました。
ありがとうございました。



大したもん蛇まつり・御礼
大会会長 平田大六